

## わが家の安心

# 家具類の転倒・落下防止

## 対策

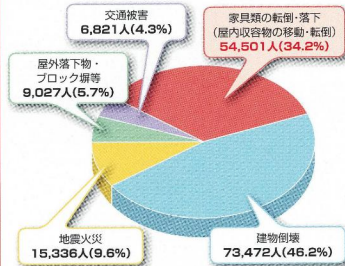


あなた自身とあなたの大切な家族を守るために

東京消防庁

## 東京に地震が発生したら ～予想される被害の大きさ～

東京都の被害想定によると、東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3の地震が冬の夕方（18時）に発生した場合、都内全域で約54,500人が家具類の転倒・落下（屋内収容物の移動・転倒）により負傷すると想定されています。



## 東京都内における家具類の転倒・落下による被害事例

### ・本棚が倒れて火災が発生

地震により本棚が倒れ、落下した雑誌により電気ストーブのスイッチが入り、接触した雑誌に着火した事例がありました。



### ・倒れてきた冷蔵庫とテレビで負傷



地震発生後、倒れてきた冷蔵庫とテレビに下半身を挟まれたり2時間身動きがとれなくなった事例がありました。

### ・オフィス家具の転倒による負傷

デスクワーク中に地震が起こり、室内のスチールロッカーが倒れてきて負傷した事例がありました。



## 地震その時 10のポイント

### 地震時の行動

#### ◎ グラツときたら身の安全

地震の時は、まず身の安全を図り、揺れがおさまるまで様子を見る。



### 地震直後の行動

#### ◎ 落ちついて 火の元確認 初期消火

- ・火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- ・出火した時は、落ち着いて消火する。



#### ◎ あわてた行動 けがのもと

- ◎ 窓や戸を開け 出口を確認
- ◎ 落下物 あわてて外に飛び出さない
- ◎ 門や塀には 近寄らない

### 地震後の行動

- ◎ 正しい情報 確かな行動
- ◎ 確かめ合おう わが家の安全 隣の安全
- ◎ 協力し合って救出・救護
- ◎ 避難の前に安全確認 電気・ガス

## 平成23年8月 東京消防庁

家具類の転倒落下・防止対策の方法については東京消防庁ホームページでもご案内しています。

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/>

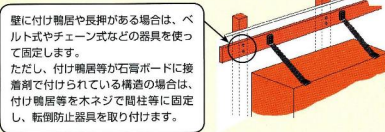
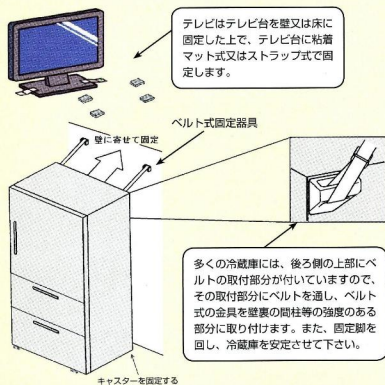
東京消防庁

検索

〒179-0072 練馬区光が丘2丁目9番1号  
光が丘消防署  
電話03(5997)0119番

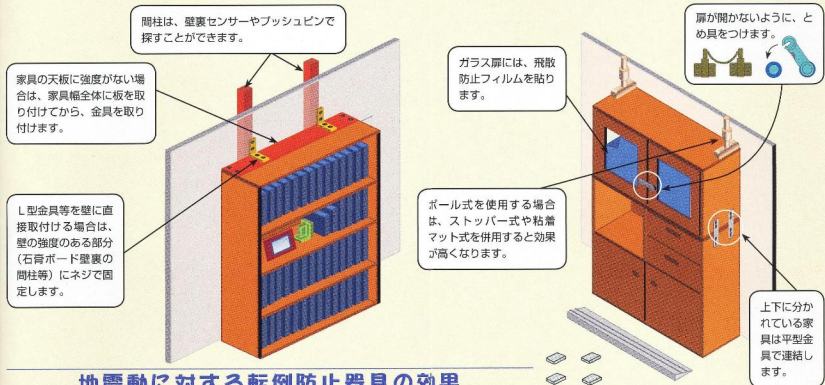
# 家具類の転倒や落下物を防止する対策をしましょう

近年発生した大きな地震では、3～5割の方が室内における家具類の転倒、落下により負傷しました。ご自身のケガを防ぐだけでなく、地震後の出火防止、ご家族や地域での救出・救護活動のためにも家具類の転倒・落下防止対策を実施しましょう。



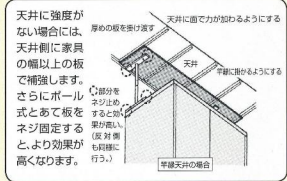
## その他の家具類の転倒・落下防止対策

- **重いものは下に収納しましょう！**  
重いものを下に収納することで、家具の重心が低くなり転倒しにくくなります。
- **安全な家具の配置をしましょう！**  
避難路を確保するために、廊下や玄関などには家具類を置かないようにします。また、寝室にもなるべく家具を置かないようにし、置く場合は、効果の高い転倒防止対策を実施します。



## 地震動に対する転倒防止器具の効果

使用条件	地震動に対する器具の効果				
	小	大			大
単独使用	ストッパー式 	ボール式（フツばり棒） 	L型金具（スライド式） 	L型金具（上向き取付） 	L型金具（下向き取付） 
	マット式 	ベルト式 	チェーン式 	プレート式 	
	取付け条件 家具と天井に十分な強度が必要	取付け条件 家具、壁面や器具に十分な強度が必要			
組合せ使用（例）		ボール式 + マット式 	ボール式 + ストッパー式 		



※東京消防庁が行った実験において使用した器具の効果を相对比较したものは

※実験概要：食器棚（H1,800mm、自重65kg、収容物50kg）フローリング床、震度6強の阪神・淡路大震災の地震波を使用

※家具、室内環境、器具の性能により結果が異なる場合もあります。